

- ワイズスペンディングの徹底に向けて、経済・財政一体改革推進委員会の下にEBPMアドバイザリーボードを設置し、経済・財政一体改革におけるEBPMの枠組みを強化する。
- EBPMアドバイザリーボードにおいては、以下の点を踏まえて検討を進める。

《 検討のポイント 》

1. 多年度型事業等の重要施策について、各府省によるロジックモデルの構築・精緻化等への知見の提供を通じ、各府省のEBPMの質の向上を図る。このため、政策の質を高めるためのエビデンスを継続的に構築する観点から、研究機関等と協力しつつ国内外の先行事例やデータ活用に関する知見の収集等を行う。
2. 各委員は、新経済・財政再生計画の改革工程表の改定に関し、各WG等における検討に参画し、その知見を提供する。
3. 以上の検討に当たっては、政府全体のEBPMの基盤整備に向け、関係行政機関と緊密に連携して取り組む。

《 今後のスケジュール（案） 》

10月下旬 第1回

- 今後の進め方
- EBPMの好事例に関するヒアリング

11月中下旬

- 多年度型事業等のEBPMの構築